



教室を安心して過ごせる場所に！

生徒のみなさんが学校で一番長い時間を過ごす場所は、自分の学級の教室です。一番長く一緒に時間を過ごしているのは、同じ学級の仲間です。そのような場所である教室を、同じ学級の仲間と共に、学校の中で一番安心して過ごせる場所に創り上げていくのはみなさんです。先生たちには、その手伝いはできますが、一番の当事者はみなさん一人一人です。

集団で学び生活する場所である教室を、誰もが安心して過ごせるようにするためには、みんなで次のような“場”にしていくことが大切になると思います。

- こんなことを言ったら、“ダサイと思われる”、“無能と思われる”、“空気が読めないヤツと思われる”などという心配をしないで、何でも自分の考えが言える“場”
- 間違えても笑われたり、責められたりしない“場”
- わからないことは、「わからないから教えて」と言える“場”
- 自分と友達との違いが分かり、お互いの違いを認め合える“場”

また、みんなが「角中の約束」と【目指す自分の姿】を意識しながら生活し、無意識に習慣的にできるようになることも大切だと考えます。

角中の約束

嫌だなと感じる基準は、
人それぞれ違うということを理解する

【目指す自分の姿】

相手の感じ方を想像しながら
行動したり、話したりできる自分

常に周囲の目を気にしたり、空気を読んだりしなけれならぬ空間に自分自身を置くことは、ストレスであり疲れることです。もちろん学校や教室は、自分の家や自分の部屋とは違いますので、気をつけなければならないことがゼロではありません。でも、余計な気や神経をつかわなくても生活できる場所にするにはできるはずですよ。

各教室が安心して過ごせる場所になれば角館中学校の全てが、ここで生活する全員にとって安全・安心な場所になります。

自分の命を守るために

自転車で横町橋を渡って登校してくる生徒の様子で気になっていることがあります。安全のため、学校では次のことを推奨しています。

- ・横町橋を渡ったらギフトフジタ付近の横断歩道まで、道路の左側を1列で通行する。もしくは、正門前の横断歩道まで、道路の左側を1列で通行する。
- ・横断歩道を利用して、道路の反対側へ横断する。
- ・道路を横断する時は、自転車を降りて渡る。（左右の安全を確実に確認し、飛び出しによる事故を防ぐためです）

*** 道路を横断する時に自転車を降りるといふことは、他の場所でも同じになります。**

朝の実際の様子を見ていると、時間に余裕がある生徒は、このことが守られているようです。しかし、登校完了時間が近づくとともに横断歩道で自転車を降りなかったり、橋を渡ってすぐに横断したり、道路を走行しながら斜めに横断したりする生徒が増えてきます。時間がないからという理由だと思えますが、そもそも時間に余裕がない登校はリスク（危険）が高い状況です。自分の命を守るための行動ですので、日々の自分の姿を振り返り問題点は今すぐ改善してください。

栄光の記録

【女子バスケットボール部】

○第20回角館カップ2022

期日：5月21日（土）・22日（日）

成績：優勝

【野球部】

○第42回協和中学校招待野球大会

期日：6月4日（土）

成績：優勝

【空手】

○第15回東北ウエイト制ジュニア実戦空手道選手権大会

中学1年男子 中量級の部

N.H さん

期日：6月5日（日）

成績：第2位